

【大学間協定留学】留学報告書

記入日	2025年12月30日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	国際日本学部
留学(渡航)した時の学年	4年生
帰国年月日	2025年12月25日
明治大学卒業予定年月	2027年3月

留学先大学について

留学先国	韓国
留学先大学	高麗大学 (日本語名) 고려대학교 (現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	韓国語/韓国語
留学期間	2025年2月～2025年12月
留学先大学で在籍した学年	4年生
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 現地言語での名称: <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 ※記入例: 1学期: 4月上旬～7月下旬 2学期: 9月中旬～2月上旬	1学期: 3月～6月末 2学期: 9月～12月末 3学期: ~ 4学期: ~
学生数	36,541名
創立年	1905年

留学費用

留学費用項目	A 現地通貨 (ウォン) (1 現地通貨 = 0.1 円)	B 日本円	備考
授業料	0	円	交換留学のため高麗大学に納める授業料はなし
宿舎費	6,600,000	円	ワンルームで月 66 万ウォン × 10
食費	3000000	円	月半分ほど自炊
図書費	100000	円	授業用のテキストを 5 冊ほど購入
学用品費	10000	円	ノート、ペンなど
携帯・インターネット費		590000 円	Ahh Education で契約しましたが、友人はもう少し安い通信会社で不自由なく生活していたのでよく調べてから購入することをお勧めします
現地交通費	200000	円	(□大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	0	円	
旅費(留学中)	1100000	円	釜山に 2 回、チェジュに 1 回行きました
被服費	300000	円	大学の公式ジャケット(約 8000 円)など衣服はたくさん購入しました
医療費	0	円	東京海上日動の提携病院に行ったため無料でした
保険費		円	形態:
渡航旅費	350000	円	帰りの飛行機は荷物を追加したため、高くなりました
ビザ申請費	0	円	
雑費	300000	円	カーテンや突っ張り棒などを購入
その他	100000	円	
その他		円	
合計 ※現地通貨 および 円	12,050,000 ウォン (=120 万円)	59000 円	
総計(A+B) ※円		126 万円	

※現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入してください。

※現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。

※

渡航関連

渡航経路

往路 出発地：成田 目的地：仁川 経由地：

復路 出発地：仁川 目的地：成田 経由地：

渡航費用

① 往復チケットを購入した場合

航空会社：

料金：

② 片道ずつチケットを購入した場合

往路 航空会社：AIR PREMIA 料金：15000 円

復路 航空会社：JEJU AIR 料金：20000 円 ∴合計：35000 円

航空券購入方法

旅行代理店(店名：)

インターネット(サイト名：)

その他(公式サイト)

滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎等)

学生寮(寮の名前：) アパート ホームステイ

2) 部屋の形態

個室 相部屋(同居人数)

3) 共有部分

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

4) 住居を探した方法：

おうちコリアというエージェントを通して探しました。

5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

10畳ほどのワンルームでとても快適でした。学校の栄えている方の最寄り駅とは反対側でしたが、徒歩15分ほどの立地で、不便はありませんでした。はじめはアプリを見ながら家探しをしましたが、釣り物件(実際には入居できない物件)が多く、らちが明かなかつたため、エージェントにお願いしました。エージェントの仲介手数料は1万円ほどだったと記憶しています。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例:現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所: キョンヒ医療院)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例:留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?

大きなデモで通行止めなどがあったり、大統領選挙に当日は高麗大学からの警告メールが来ました。政治的に不安定な時期でしたが、直接影響を受けたことはありませんでした。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

不便な点はありませんでしたが、よく調べずに高いプランを使っていたのでしっかり調べることをお勧めします

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

留学生は外国人登録をした後、みんな学校の中にあるハナ銀行を開設してデビットカードを持っていました！日本の親から日本の自分の銀行に送金してもらい、wise を通して毎月ハナ銀行に送金していました。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。

topik や SPI の参考書(日本語での参考書はない)変換器、醤油(韓国のしょうゆ変な味します)コンソメ、マヨネーズ、コンタクト、薬(風邪薬、痛み止め、胃腸薬など)日本のお菓子をもつていて配ると仲良くなれます！

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1)留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
30 単位		<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:		
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
일본근현대문학의이해		日本近代文学の理解
科目設置学部・研究科	日語日文学科	
履修期間	3-6 月	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式、たまに生徒同士の討論(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に 70 分が 2 回	
担当教授	김보현	
授業内容	日本の近代文学や文豪について学ぶ授業でした。授業内で時間を設けてその場で韓国語で芥川龍之介などを読むので韓国語初心者にはお勧めしません、！私は日本語であらすじを検索して何とかついていきました。たまに映画を見るだけの授業や、生徒同士の討論の時間もあります。	
試験・課題等	中間、期末試験はなし。かわりに韓国語でのレポートの作成がありました。中間は好きな作品を一つ選んでそれに対しての分析、期末は指定された本の中の一つを読んで感想文を書くというものでした。	
感想を自由記入	教授がやさしく、旅行先のお土産などを持ってきててくれていました。交換留学生が一人ということもあり、親切にしてくれていました。テキストを買うように言われますが、ほぼ授業内のパワーポイントで説明してくれる所以必要ないと思います…！買いたい方は学校の中の uni store で購入できます。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
일본근현대문학과영상문화	日本近代文学と映像文化
科目設置学部・研究科	日語日文学科
履修期間	3-6月
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 70 分が 2 回
担当教授	米山ひろき
授業内容	日本人の教授による日本語での授業です。漫画、文学、ドラマなどを学びました。交換留学生と正規留学生など、生徒は日本人中心でした。
試験・課題等	中間試験は事前に渡されたプリントを丸暗記すれば万点が取れるというものでした。授業の後半は生徒一人一人によるプレゼンでした。期末試験の代わりにそのプレゼンをレポートにまとめたものを提出し、それに対する教授からの口頭試問を行いました。
感想を自由記入	私が韓国に来た年に日本から来た教授で、初めて授業を持つとおっしゃっていました。文学的にも理解が難しいものが多く、韓国人の友人は理解に苦しんでいました。皆さんが想像する、the 日本の講義形式で楽に単位が取れる授業だと思います。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
한국어 중급 2	韓国語中級 2
科目設置学部・研究科	
履修期間	3-6月
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 70 分が 4 回
担当教授	박지민
授業内容	交換留学生のみが履修する韓国語の授業でした。テキストは高麗大学が作成したもので、先生によって進め方が違うのだと思われます。私の先生は主に writing を重視して教えてくださいました。生徒が書いた文をみんなの前で発表して、それに対するフィードバックをくれるという形でした。単語と文法をとにかくたくさん覚えられます。
試験・課題等	授業で習った単語と文法をそれぞれ 5 個ずつ使ってテーマに沿った文章を先生の前で話すという speaking 形式の試験でした。即興でその場で作るのはあまりに難しかったのですべてのテーマに沿った分をあらかじめ作ってそれを丸暗記して臨みました。文を作る過程と覚える過程を通して授業で勉強したことがかなり頭に入りました。
感想を自由記入	先生がとてもユニークで面白く、周りの生徒もすごくいい人たちばかりでした。週に四回も会うことになるので、先生や生徒とも親しくなることができ一生の友人ができました。全員が第二外国語として韓国語を学んでいるので、失敗しても大丈夫という雰囲気が居心地が良かったです。中級 1 は初級から中級に上がったばかりの人がとるのでかなり易しい内容ですが、中級 2 になると一気にレベルが上がります。生徒の層も韓国語がペラペラな子とそうでない子とかなり広い層でした。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
한국어중급말하기	韓国語スピーキング中級
科目設置学部・研究科	
履修期間	3-6 月
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	生徒同士の対話中心(チュ-トリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 70 分が 2 回
担当教授	김정윤
授業内容	テキスト内の語彙と文法を使って生徒同士の対話を中心に行われるスピーキングの授業です。話す相手はほぼ固定で、相手がいないと気まずいので同じ国籍の友達同士で受けている生徒が多い印象です。
試験・課題等	中間試験は文法を中心としたペーパーテスト、期末試験は使用する文法を一つ指定されてそれをつかって文章をその場で作成するスピーキング形式の試験でした。学期を通して一人一回 5 分ほどの発表を行います。
感想を自由記入	大きめの教室で比較的大人数で行われますが、毎回同じ友人と話していました。外国人同士なので共通言語が韓国語であり、失敗しても大丈夫だという感覚で積極的に会話ができました。先生も親切で、親身に教えてくださいました。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
한국어중급 쓰기	韓国語ライティング中級
科目設置学部・研究科	
履修期間	3-6 月
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式、生徒同士のディスカッション(チュ-トリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 70 分が 2 回
担当教授	김지예
授業内容	文法とライティングが中心の授業でした。最初の週は学術的な場面で使う韓国語の文法を学び、後半は文法少しとテーマに沿ったライティングを提出し、フィードバックをもらうという形式でした。まれに自分が書いた内容を生徒同士で発表しあう時間もありました。
試験・課題等	3, 4 個ほど原稿用紙を使った、自分の国のおすすめスポット、といったライティング課題がありました。
感想を自由記入	明るくて楽しい先生でした。生徒同士はそこまで親しくならなかった印象です。韓国の大学の授業全てに関してですが、タブレットがあるとやりやすいと思います。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
뉴미디어일본어	ニューメディア日本
科目設置学部・研究科	
履修期間	9-12 月
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 70 分が 2 回
担当教授	신재민
授業内容	日本での明治時代から令和にかけてのメディアの変遷についての授業でした。日本史でやったことあるような、、?という内容でした。後半はドラマ、映画、アニメ、sns などに分かれてグループでの発表でした。
試験・課題等	中間試験は授業の理解度を問う記述式の試験でした。本来は韓国語で行われますが、日本人の生徒のみ日本語での記述が許されました。期末の代わりに 3 人で 70 分の発表がありました。
感想を自由記入	韓国語で行われる授業ですが、日本史の知識をもとに、パワーポイントを翻訳すれば理解できました。教授は日本語が堪能で、試験中にも韓国語でわからない単語があったとき日本人の生徒向けに日本語で説明してくださいました。一限ということもあり、遅刻する生徒多くいましたが寛容な様子でした。発表はすべて韓国語で行われ、韓国人の学生とチームになって行ったため、言語の壁や意思疎通の難しい点がありましたが、良い経験だったと思います。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
영성일본어	映像日本語
科目設置学部・研究科	
履修期間	9-12 月
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式 (チュトリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 70 分が 2 回
担当教授	신희혜
授業内容	日本のドラマを見ながら日本語を韓国語で勉強する授業でした。グッドドクター、MIUなどのドラマを見ながら学習しました。韓国人生徒向けの日本語の授業ですが、日本人からしても韓国語の勉強になりました。
試験・課題等	一つのドラマが終わるごとに大事な部分を穴あけでまとめたプリントが配られ、どれを埋めて提出しました。中間、期末ともにそのプリントからのみ出題され、出題される問題も事前にかなりヒントをもらいました！しかし、日本語から韓国語に訳して書く問題がおおかつたのでむしろ日本人の学生には難しい形式でしたが、勉強すれば十分に点数はとれます。
感想を自由記入	日本語の授業ですが、とてもためになる授業でした。私たちは日本語を第二言語として学習したことではないため、意識していなかったようなことを先生にネイティブはどうですか？と聞かれたり、日本語って難しいなど気づく授業でした。日本を代表して変なことを言ってはいけないというプレッシャーもあり…(笑)担当の先生はとてもやさしく、よく授業にお菓子を持ってきてくれたり、日本人の生徒とも積極的に意思疎通をしてくれました。この先生は日本人が履修することを歓迎してくれましたが、先生によっては日本人の履修をよく思わない方もいらっしゃるそうなので注意してください…！日本が好きで日本語を勉強している学生が履修している授業なので韓国人の生徒とも仲良くなりやすいと思います！おすすめ授業です

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
학업한국어강독	学業韓国語講読
科目設置学部・研究科	
履修期間	9-12 月
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式、ディスカッション(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 70 分が 2 回
担当教授	박영자
授業内容	かなり長めの学業的な文章のリーディングの授業です。授業内で時間が与えられている間に読み、毎週変わるグループで討論しながら回答するという形式でした。
試験・課題等	中間、期末ともに授業で扱った文章よりも少しやさしくて短い文での短い記述式出題でした。学期を通して 2 回、ニュース記事をもとにした発表をグループ内で行いました。
感想を自由記入	正規留学生用の授業で、交換留学生は私のみでした。すでに韓国語が完璧な正規の中国人留学生が単位が簡単に取れるため履修しているというケースもしばしば…かなりレベルの高い授業でついていくのが大変でした。先生はとても親切で、親しみやすかったです。週ごとのグループのメンバーによって討論が盛んだったりそうでなかつたりと運に左右されました。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
한국어고급 1	韓国語高級 1
科目設置学部・研究科	
履修期間	9-12 月
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 70 分が 4 回
担当教授	JIN XIANG
授業内容	高麗大学が作ったテキストをもとに、4 技能をまんべんなく学ぶ授業です。まれに韓国語のバラエティを見る機会もありました。
試験・課題等	中間、期末ともに語彙と文法の小テストがありました。この先生は特殊で、毎授業復習ノートを作り、最後の日に提出する課題がありました。後半には 3, 4 人ごとのグループに分かれ、発表がありました。
感想を自由記入	交換留学生のみの授業でした。週 4 かつ、毎回の授業で違う国籍の人と被らないように強制的に座らされるので、ある程度生徒同士で仲良くなることができました。体感的には中級 2 の方が学生のレベルが高かったような気もします。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
한국어고급 2	韓国語高級 2
科目設置学部・研究科	
履修期間	9-12 月
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 70 分が 4 回
担当教授	곽도형
授業内容	曜日ごとに 4 技能まんべんなく学ぶ授業です。高級 2 はテキストがありませんでした。文法はなく、語彙のみを学びました。5, 6 人ほどのグループに分かれて映像を作成したり、学校の中庭で授業をしたり、自由な授業形式でした。先生がアンケートを取って学生からの要望が多かった授業を行ってくださいました。
試験・課題等	翻訳などのライティングの課題を 3 回ほど提出し、毎回個別にフィードバックをいただきました。中間はペーパーテスト、期末は文章要約や自分の意見を話すなどのスピーキング形式の試験でした。
感想を自由記入	交換留学生のみではなく、正規の留学生が多い印象でした。とくにすでに韓国語がペラペラの中国人留学生が単位取得のために履修しているケースが多かったです。先生がとても親切で親しみやすく、日本が好きで日本人の学生と特に仲良くしてくれました。topik の対策も個別で行っていただきました。最後には自分が過去に提出した課題とともに生徒一人ひとりにお手紙もくださいました…!

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他: 就職活動中

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えて下さい。また、その企業を選んだ理由も教えて下さい。
内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。
就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えて下さい。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。

(例:留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)

就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。

ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。

就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

4年生で留学に行くことで同期とは卒業が遅れ不安でしたが、留学に行って本当に良かったと思います。留学に行く前は就職に対してのビジョンがなにもありませんでしたが、留学を通して語学を使いながらグローバルな環境で働くことに魅力を感じるようになり、航空業界を中心に考えています。留学に行かなければ視野が広がることもなかったと思うので就職活動を理由に留学をあきらめるのはもったいないと思います…!

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えて下さい。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例:語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イベント等)

留学開始年の 前年	1月～3月	
	4月～7月	出願、選考
	8月～9月	
	10月～12月	留学届、ビザ申請、家探し、esim 契約、航空券購入
留学開始年	1月～3月	
	4月～7月	ipsilenti、中間試験、期末試験、語学堂(夏休み)
	8月～9月	一時帰国
	10月～12月	中間試験、期末試験、航空券購入
留学/帰国年	1月～3月	帰国
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生活全般等について、アドバイスを記入してください。

中学生くらいから kpop に关心を持ち始め、いつか韓国で住んでみたいと思っていた夢が叶って充実した気持ちです。今はあまり kpop に熱量があるわけではないのでなぜ韓国留学?と聞かれることが多いですが、今は kpop のみならず文化や人、全部くるめて大好きな国になりました。私は 3 年生までどうしてもサークルを続けたいというこだわりから 4 年生の一年間で留学に行き、卒業は一年遅らせることにしました。反対や心配の声もありましたし、自身でも同期と卒業時期が異なるのは不安で寂しくもありましたが、それを払拭することができるくらい、留学生活は充実したものになりました。

留学を経て一番印象に残っていることは日本がとにかく好かれているという点です。日韓関係は常に問題に上がりますが、周りの人で日本を嫌いな人は一人もいませんでした。日本人だという理由で差別されたことも一度もないで安心してください。日本人だと自己紹介すると必ず日本に旅行に行ったことがあるとか、この日本食が好きだとか、アニメが好きだなどという話をしてくれて、日本がこんなに愛されているということにうれしく思いました。日本語ができる学生も本当に多いので友達ができやすい環境だったと思います。日韓関係についても、友人同士ではむしろ笑い話にしてくれたりもしました(笑)

留学生が必ず入るサークル KUBA には世界各国からの交換留学生と、バディーと呼ばれるお世話係の韓国人がいます。ほとんどの会話は英語で行われるため、韓国語の実力のみでは寂しい思いをするかもしれません…！バディーの韓国人も英語を使いたくて参加している人が多い印象ですが、中には日本が大好きなバディーもいるので、私は特に日本好きの人と狭く深く仲良くなることができました。KUBA では定期的に開催される飲み会やロッテワールド、MT、スポーツ大会などイベントが多く開催され、仲良くなれる機会が多くあります。KUBA のように手厚いサポートがあるのは高麗大学のみと聞いたので、高麗大学を選択して本当に良かったと思いました。

高麗大学と言えば春にはアイドルがたくさん来る学祭 ipsilenti、秋には日本で言う早慶戦のようなコヨンジョンがあります。すべて交換留学生も参加可能です。韓国の大学生活を体験することができてとても楽しかったです。半年という選択肢もありますが、どちらの行事も欠かせないイベントですし、1 年間いた方が友人の幅も広がり、なおかつ深く付き合っていくことができるので、自分は 1 年間を選択して本当に良かったと思います。

1 年間の留学を通して、一番の収穫は人であったと思います。一生ものの友人ができました。嘘みたいな偶然なご縁がたくさんあったのでとにかくすべてが機会だと思って積極的にいろんなところに行くのがいいと思います。

手続きはあまりに多くて途方に暮れると思いますが、ひとつひとつこなしていくば確実に終わります…！せっかくの留学なので外国人の友人をたくさん作るのもいいと思いますが、頼れる日本人の友人の存在も大切でした。変に逆張りしないで国籍にかかわらずとにかく友達をたくさん作ることをお勧めします!!